

学校統合に向けた生徒への配慮について

学校統合に伴い、これまでの学校生活とは異なる人間関係や施設環境で授業することになるため、両校の生徒に対して、統合の負担を軽減できるような配慮を実施していきます。

今回の会では、学校及び事務局が想定している統合時における生徒への配慮事項などについて情報共有を行うとともに、このことに関してご意見をいただきたいと考えています。

1 生徒への配慮の方法と内容について

No.	方法	検討している内容	備考
1	生徒同士の事前交流	授業や行事などを両校で行うことにより、統合時に初めて顔を合わせることが無いように、不安を軽減します。 例) 宿泊行事、部活動交流※1、 その他授業及び特別活動での交流	通常授業や学校行事のスケジュール等を両校ですり合わせ、事前交流の内容を検討していきます。
2	教員の配置	学校統合をする際に、統合前の教員を配置できるようにしていく等、継続して生徒をサポートできるように配慮します。	東京都教育委員会に要望していきます。
3	学習内容 (評価を含む)	学校統合をする際に各学年の学習内容に齟齬が生じないように、両校で調整していきます。	2026年度から準備を開始します。
4	相談体制	各校に配置しているスクールカウンセラーを今までと同じ人数配置します。	-
5	その他	その他、両校で学校統合の前に合わせておく必要がある事項。 例) 卒業アルバム業者の選定、 副教材の選定 等	-

※1 詳細については、資料3参照

2 今後のスケジュールについて

		2026年度			2027年度			2028年度		
		4月	8月	12月	4月	8月	12月	4月(統合)	8月	12月
生徒同士の 事前交流	宿泊行事 (例:プリティッシュヒルズ)	両校で調整			実施			実施		
	部活動交流	部活動ごとに実施						統合後の部活動		
	その他交流	両校で調整・実施								
	教員の配置				都教委へ要望					
	学習内容	統合後の学習内容を両校で調整						実行		
	相談体制	スクールカウンセラー等の派遣								
	その他	両校による必要事項の調整								